



## 第 6 回 例会 報告 (8月8日)

## 【 出 席 報 告 】

・会員数	55名	・出席数	33名	・欠席数	22名
・当日出席率	62.00%	・前々回修正出席率	100%		
<欠席会員> 青野(淳)、原田、原、檜垣(直)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平尾、平田、加賀、木村、近藤、桑森、松木、宮本、竹田、田中、藤堂、吉田 [免除会員] 青野、松本、白石、八木 <7/25欠席補填>(7/23今治南) 菅、冠、小堀、宮本、村上(修)、村上(裕)、越智 (8/5今治北) 原田、檜垣(賢)、檜垣(巧) 加賀、光藤、大澤、竹田、田中、矢野					

- ◇劉丹璐さんスピーチ・日本はこの時期本当に暑いです。私の故郷の黒竜江省では暑い日でも28度くらいなので、中国に帰りたいなと思いますが試験を控えていますので、頑張って勉強します。
- ◇会長報告・友の会サマーキャンプでは多くの会員の皆様にご協力をいただきました。特に阿部・冠会員には大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ◇幹事報告・8月のロータリーレートは1ドル100円です。

## 8月15日(木)は休会です。

## 国際奉仕委員会アワー

◆冠康秀委員長:1987年から行っているニュージャージーとの青少年短期交換プログラムですが、過去にSARS、新型インフルエンザ、東日本大震災の影響で中止になった年度もありました。今年度、当クラブからの送り出し生徒はなく、大変残念に思っています。次年度以降は当クラブからも派遣学生を出せるように努力していく必要があります。1月にガバナー月信にて短期交換学生募集要項が届くので、この時点から西高インターアクトクラブ顧問の先生、校長先生、英語担当教師へ説明に伺い、早い時期から周知し、派遣候補学生を募る必要があると思います。

◆重松宗孝地区世界社会奉仕委員:世界社会奉仕委員会では、「地域で、世界で、ちょっといいことしよう」の方針のもと、積極的に活動しています。大きなプロジェクトとしては、次の5事業です。①‘mizu-kara project’ 2013年から福島で水を必要とし、行政と調整が出来ている市町村へRCからペットボトルの水を送っています。昨年度は1,169,500円の寄付があり、今年度はRC 徽賞ラベルの’四万十の水’を2万本送る予定です。②タイの3350地区とのマッチンググラントとして、Lopburi Panyanukul(自閉症や障害を持つ子供たちの学校)へ機織り機を送り、機織りの指導の出来る人材を派遣しています。子供たちが機織りを通して共同体と住む事を学ぶ等の一定の成果を確認出来れば、寄付金を贈る予定です。③書き損じ葉書を回収し、世界寺子屋運動(UNESCOの発展途上国における識字率向上プロジェクト)に協力しています。書き損じ葉書11枚で発展途上国の子供1人が1カ月学校へ通うことが出来ます。④Camp Merry Heart(ニュージャージーにある自閉症やアスペルガル症候群の方々に質の高いプログラムを実施する施設)へ短期交換留学生は、必ず見学へ行き、寄付金を贈っています。⑤2010年にバンラディッシュにラシュプール・セカンダリースクールを寄贈しましたが、「電気と水に問題がある」とガジプールRCのモニア・ホセイン会員から連絡ありました。現在、どのような故障があるのか調査中です。送付された写真の現状であれば、修理の必要があるかもしれません。

◆阿部真弓会員:8月3・4日は眉山でのIAC年次大会に、インターアクトクラブ顧問の先生と生徒10人で参加してきました。5~7日は友の会のサマーキャンプを行いました。きもだめしでは、懐中電灯1本で夜の遊歩道を歩くのが怖かったので、中2の男の子に先導してもらい歩きました。サマーキャンプについては、安全面等で考え直す事も多いので、会員皆さんと話合う機会があればよいと思います。

## 次回例会(8月8日)

## 【 IAC年次大会・友の会報告 】

<会員誕生日祝>	菅 主浩氏(8/26)	宮本 哲夫氏(8/28)		
<入会記念日祝>	檜垣 俊二氏(8/22)	小堀陽一郎氏(8/23)	尾越 優氏(8/24)	

[ 笹 ]